

平戸市

☎0950-22-9101

安全方針

市長並びに関係職員が一丸となって安全最優先意識の徹底を図り、お客様に安心してご利用いただける海上輸送サービスを提供します。

- ・人命最優先の徹底を図る。
- ・関係法令、安全管理規程の遵守。
- ・安全運航の最優先及び継続的改善。

安全に係る情報

船名及びトン数
旅客定員

船名：フェリー大島 トン数：272トン 旅客定員：150人

救命設備	救命胴衣大人用	155 着
	救命胴衣小人用	15 着 幼児用 4 着
	救命浮環	4 個
	膨張式救命浮器	42 名用 4 個
	救命いかだ	—
	膨張式救命いかだ	—

無線設備	携帯電話	NTTドコモ 通信圏内 エリアマップ別紙
	海上特種無線 国際VHF	有
	衛星電話	—

通信緊急手段	携帯電話	NTTドコモ 通信圏内 エリアマップ別紙
	海上特種無線 国際VHF	有
	衛星電話	—

船舶検査受検日 令和5年1月11日

保険	船客傷害賠償保険	1億円/1人
	契約期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

航行海域	旅客定期航路	的山港(大島)～田平港～平戸港
	旅客不定期航路	

◎安全性向上への取り組み

当市は、九州運輸局の許可を受けた一般旅客定期航路事業を行っており、運航に際しては九州運輸局に届け出た安全管理規程を遵守し、必要に応じた教育、訓練、機器整備、安全点検を実施しており、安全方針に従い、安心できる海上輸送の提供に努めています。

- ・緊急時、気象海象の急変、安全に係る情報相互交換のため運航管理者や関係課及び関係機関との連携を図っています。
- ・年1回の定期検査をはじめ、定期的な乗組員による整備、発航前点検の徹底を行い、機関、航海計器の保全、作動確認を行っています。
- ・旅客船協会の訓練、研修、船員災害防止協会講習への参加、船内での教育訓練を行い、乗組員へ安全運航への周知徹底を行います。
- ・管理職（船長、機関長）については、航路等の熟知度、実務経験年数等を考慮し、関係課の意見等を市長が判断し、任命します。

◎船舶の運航を可と判断する理由

当社の旅客船運航に際しての条件及び対応は、安全管理規程（運航基準、作業基準、事故処理基準）で厳しく定めており、気象、海象の状況、今後の航路海域及び周辺海域、目的港の状況、予報等で、当該船長、運航管理者協議を行い運航中止基準値の場合や、運航中止基準値に達すると予想される場合及び、協議で運航判断に迷う場合は運航を中止します。

・気象海象による運航中止基準

港名	風速	波高	視程	備考
的山(大島)港	15m/s以上	1m以上	500m以下	運航中止基準値以下の場合でも、各港の立地条件を考慮し、風向、潮水流等の影響がある場合は、運航を中止します。
田平港	15m/s以上	1m以上	500m以下	
平戸港	15m/s以上	1m以上	500m以下	
薄香港	15m/s以上	1m以上	500m以下	

◎救命具の設置場所、使用方法 ・船内各所の掲示物でご確認ください。

◎緊急避難通路 ・船内各所の掲示物でご確認ください。